

# おお 大それつ



田子浦小学校  
学校だより  
2月号  
令和6年1月29日



## 令和5年度も、あと2か月となりました。 第4ステージ「つなげる」を意識し、 毎日を有意義に過ごしていきます。



<1月の授業参観の様子>

1月は「いく」、2月は「にげる」、3月は「さる」等と言われてい  
ますが、月日が過ぎるのは、本当に早いもので2月を迎えます。

学校では、第4ステージ「つなげる」を迎えています。この「つな  
げる」は、新たな学年に向け、より良いスタートを切るために大切な時期と捉えています。

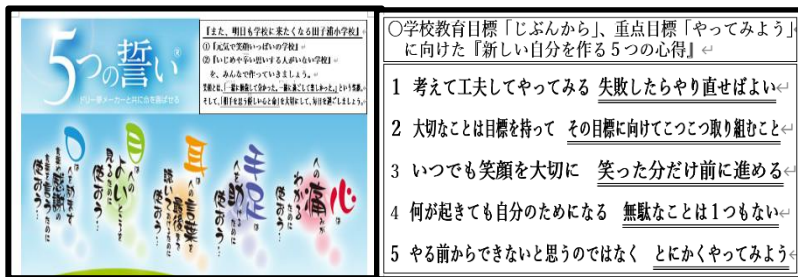
4月からは、中学生として新たな環境を迎える6年生、1学年ずつ進級する1年生から5年生にとっ  
て、この2か月間は、今年度の学びをより確かなものにし、力を蓄え、今後につなげていく大切な時期  
です。子供たち一人一人のかけがえのない一日一日を大切に、確かな学びを積み上げていきます。

そのためにも、学校においては、その学年で身に付ける『基礎・基本』を確実におさえて、4月を迎  
えることができるよう学習の定着を目指しています。例えば、「国語においては、新出漢字を確実に覚  
えること」「算数においては、その学年で習った計算は、確実にできるようにすること」等に力を入  
れています。

漢字の学習では、小学校の6年間で、1,026字（1年生：80字、2年生：160字、3年生：200字、4  
年生：202字、5年生：193字、6年生：191字）の漢字を学習します。学校での新出漢字の学習や日々  
の家庭における書き取りの学習を、これまでのようにしっかりと取り組み、確実に身に付けるよう支  
えています。ご家庭におきましても、子供たちを支える声掛けをよろしくお願ひいたします。

## より良い自分を作り上げるために、子供たちは、 学校教育目標『じぶんから』に実現に向け取り組んでいます

各教室には、学校教育目標「じぶんから」と重点目標「やってみよう」を実現するために、次の2つ  
を掲示してあります。



「5つの誓い」を通して、子供たちは相  
手を思う優しい心を伸ばしてきています。  
また、「新しい自分を作る5つの心得」  
は、「じぶんから、そして、やってみよう」  
という目標の実現に向け、子供たちの背  
中を押すために、夏休み明けから子供た  
ちに伝えているものです。

心得には5つの事柄があります。まず  
自分が挑戦することを1つ決め、それが達成できたら、2つ目、3つ目を意識するよう伝えて  
います。ご家庭においても、子供たちと話していただけたら、一層意識して取り組むことと思  
います。

## 『地域の方から、次のような嬉しい連絡をいただきました。』

- 1 高学年の子が、「自転車に乗っていた時に、お庭の鉢を倒してしまいました。すみません。」  
と、家のチャイムを押して教えてくれました。自転車のタイヤがぶつかり、鉢が倒れただけな  
のに、わざわざチャイムを押して謝ってくれて嬉しかったです。
- 2 下校中、道にしゃがみこんでいる女性に気付き、その方のことが心配になって「大丈夫です  
か。」と、声を掛けた小学生がいました。返事がなかったため、近くにいた大人の方に助けを求  
めたことで、無事に解決したようです。  
子供たちは、大人の方から「偉かったね。よく教えてくれたね。」と褒めていただいたと聞いて  
います。

正直な行動、相手を思いやる行動ができたことは、大変嬉しく思います。また、子供たちの  
行動を認め、優しくほめてくださった地域の方にも感謝しています。